

デーリー東北  
2018年(平成30年)12月20日(木曜日) (15)

八戸

## 再処理工場の 安全対策に理解

八工大で  
原燃社員講義

八戸工業大で14日、日本原

燃(六ヶ所村)の社員による  
講義が行われた。工学部4年  
の学生約20人が、使用済み核

燃料サイクル施設の安全対策  
などについて理解を深めた。

同大は、学生に使用済み燃  
料の再処理や、原子力プラン  
トの安全確保についての知識  
を身に付けてもらおうと、毎  
年、原燃社員を招いて授業を  
開いている。

この日は、原燃人事部の藤  
田邦雄さんが、「再処理工場  
における福島第一原子力発電  
所事故以後の安全対  
策」と題して講義。

原燃が実施している  
放射性物質の漏えい  
対策や、外部からの  
衝撃に備えた施設の  
安全設計などについ  
て紹介した。

日本原燃の社員が講師を務めた講義

重大事故対策につ  
いては、「再処理工  
場では複数の事故が  
同時に発生する可能  
性があるため、優先  
順位を決めて対策を  
実施することが重  
要」などと解説して  
いた。  
(福田駿)

